

## 個人調査書記入上の留意事項

### 1 様式について

出願者が出願する学校、学級に該当するものを次から選択し、いずれか一つを作成すること。

|   |       |
|---|-------|
| 職業学科を設置する学校及び普通科のみを設置する学校(普通学級、重複障がい学級) | 別記様式2 |
| 普通科のみを設置する学校(訪問教育学級)                    | 別記様式3 |

### 2 「知的障がいの状況」欄には、次により記入すること。

- (1) 「知的障がいの診断」については、「受けている」「受けていない」「今後、受ける見込み」のうち、該当するものをプルダウンリストから選択すること。診断を受けている場合は、診断を受けた年月日と医療機関名を記入すること。
- (2) 「在籍学級の種別」「療育手帳の有無・種類」をプルダウンリストから選択すること。
- (3) これまで公的機関(学校を除く)で実施した知能・発達検査等の結果がある場合は、実施機関、検査名、検査日、検査結果を記入すること。検査結果については、「IQ(知能指数)」「DQ(発達指数)」から種別プルダウンリストから選択するとともに数値を記入すること。

### 3 「併せ有する障がい等の状況」のうち、「身体障害者手帳等の状況」には、所持している手帳の種類をプルダウンリストから選択すること。「併せ有する障がい名」には、手帳に記載されている病名等を記入すること。

### 4 「疾患の状況(てんかんやアレルギー等も含む)」には、2に記載した以外の「疾患名」「服薬の状況」「処置方法等」及び「生活及び運動の制限」を記入すること。特にない場合は左端の「疾患名」に「なし」と記入すること。

### 5 「服薬の状況」には、薬名及び頻度(1日の服薬回数や「てんかん発作時」等の具体)を記入すること。

### 6 「教育相談を受けた学校」には、入学願書提出時まで教育相談を受けた学校名を記入すること。

### 7 「1 学習の様子」の欄には、次により記入すること。(職業学科を設置する学校、普通科のみを設置する学校(普通学級、重複障がい学級)に出願する出願者)

- (1) 中学校又は特別支援学校中学部第3学年(義務教育学校においては第9学年)における各教科等の学習の状況についてのみ具体的に記入すること。
- (2) 外国語科を実施している場合は、「その他」の欄に記入すること。
- (3) 合理的配慮の内容は、中学校等で当該生徒及び保護者との合意形成の下、実施している配慮の内容を記入すること。学习上又は生活上の配慮事項については、中学校等で実施している配慮事項等について記入すること。

### 8 「1 活動の様子」の欄には、次により記入すること。(訪問教育学級に出願する出願者)

活動の様子については、中学校または特別支援学校中学部第3学年における「健康面」「日常生活動作」「コミュニケーション」「学習面」についてのみ具体的に記入すること。

### 9 「2 出欠の記録」の欄には、次により記入すること。

- (1) 令和7年(2025年)11月末現在の状況について記入すること。
- (2) 欠席の主な理由は、欠席日数の多少にかかわらず記入すること。

※ 出席停止は、出席しなければならない日数から除外するため、欠席日数には含まない。

### 10 「3 所見」の欄には、各項目に該当する事項を簡潔に記入すること。なお、「卒業後の進路希望」については、高等部卒業後の進路希望について現在の考えを記入すること。

### 11 提出に当たっては、A4用紙1枚の表裏(両面)に印刷すること。